

令和3年度における主な中小企業振興施策の実績

福岡市経済観光文化局政策調整課

目 次

1. 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進

- ① 経営相談・助言及び資金供給の円滑化・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ② 販路拡大及び生産性向上の促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ③ 人材確保・就労の支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- ④ 商店街の振興・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- ⑤ 伝統産業・技能の振興・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

2. 多様で活力ある成長発展の促進

- ① 創業及び第二創業並びに経営の革新・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- ② 研究開発、技術革新及び新サービス創出の促進・・・・・・・・・・・・ 15
- ③ 海外市場へのビジネス展開の促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- ④ クリエイティブ関連産業の振興とにぎわいの創出・・・・・・・・・・・・ 17
- ⑤ 企業立地及び産業集積の促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
- ⑥ 国際金融機能の誘致・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

3. 観光・MICEの振興

- ① 九州のゲートウェイ都市機能強化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
- ② 大型 MICE 等の集客拡大への対応・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
- ③ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推移・・・・・・・・・・ 22

令和3年度における中小企業振興施策について

これまで、中小企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、「福岡市中小企業振興条例」の基本計画である「みんなで応援！中小企業元気都市プラン（平成29年度から令和2年度）」に基づき、さまざまな取組みを実施してきたところであるが、新型コロナウイルス感染症の影響で中小企業を取り巻く環境が大きく変化していることを受け、計画期間満了に伴う次期プランへの改定を令和3年度へ延期した。

よって、プラン空白期間となる令和3年度は、「福岡市中小企業振興条例」に基づき全庁一体となって事業を推進するとともに、その取組みは以下の重要施策体系で整理する。

【重要施策体系】

- 1. 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進
- 2. 多様で活力ある成長発展の促進
- 3. 観光・MICEの振興

※令和3年度予算は、感染拡大防止と社会経済活動の維持の両立に向けた取組みを強力に推し進めていくため、令和2年度2月補正と一体的に編成している。

令和3年度における主な中小企業振興施策の実績

令和3年度の中小企業振興の取組み実績のうち、主なものを抜粋して掲載。

1. 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進

①経営相談・助言および資金供給の円滑化

1 ☆商工金融資金、金融対策

(経済観光文化局 経営支援課)

令和3年度決算額	252,579,255 千円
----------	----------------

〈取組みの概要〉

コロナの影響やそれに伴う業況の悪化を踏まえ、市内中小企業・小規模事業者の資金需要に対応できる十分な融資枠を確保する。

〈令和3年度の実績〉

○融資実績

・新規貸付額：53,846,733 千円 ・融資残高 : 443,238,810 千円

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き実施する。

2 経営相談・診断助言事業

(経済観光文化局 経営支援課)

令和3年度決算額	6,573 千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

窓口での経営・金融相談や、専門家派遣を実施する。

〈令和3年度の実績〉

○各種相談窓口の運営

相談件数：7,234 件

(経営相談：1,116 件、金融相談：5,825 件、返済相談：7 件、受発注相談：286 件)

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き実施する。

3 ★全市版プレミアム付商品券事業

(経済観光文化局 政策調整課)

令和3年度決算額	698,239 千円
----------	------------

〈取組みの概要〉

域内経済の活性化に向けた消費喚起の取組として、福岡商工会議所、早良商工会及び志賀商工会が共同で実施する、市内全域の登録店舗で利用可能な全市版プレミアム付電子商品券事業を支援する。

〈令和3年度の実績〉

○第1弾 (利用期間：令和3年7月30日～令和4年1月29日)

登録店舗：5,914 店舗、発行総額：60 億 1,610 万円、利用総額：60 億 717 万円 (利用率 99.9%)

〈令和4年度以降の対応〉

第2弾は令和4年3月1日～7月31日で実施。第3弾は令和4年11月～令和5年2月中旬を予定。

4 事業者向け支援金等申請サポート事業

令和3年度決算額

142,205 千円

(経済観光文化局 経営支援課、政策調整課)

〈取組みの概要〉

コロナに関する国、県、市の事業者向け支援制度の申請手続きを、電話や訪問でサポートを行うとともに、申請手続き等を依頼した際に生じる費用の一部を市が負担する。

また、事業復活支援金申請に係る事前確認について支援する。

〈令和3年度の実績〉

- ・電話相談件数：3,101 件
- ・訪問相談件数：60 件
- ・サポート金（支給件数：2,094 件 支給金額：87,395 千円）
- ・事業復活支援金事前確認実施件数：413 件

〈令和4年度以降の対応〉

事業復活支援金の終了に伴い令和4年6月末で事業終了。令和4年7月以降は原油価格・物価高騰に係る支援金等の申請サポートを開始する。

5 休業要請への協力店舗等への家賃支援

令和3年度決算額

994,386 千円

(経済観光文化局 観光マーケティング課)

〈取組みの概要〉

福岡県の休業要請に応じ、対象期間中に休業した飲食店等の店舗の賃料等について、福岡県の家賃支援と連携し、店舗の賃料等1ヶ月分の5分の4、上限50万円（福岡県の家賃支援上限20万円を含む）を支援する。

〈令和3年度の実績〉

- ・対象月：5月、6月、8月、9月
- ・支給件数：22,315件
- ・支給金額：3,698,336千円（福岡県支援金を含む）

〈令和4年度以降の対応〉

実施予定なし。

②販路拡大及び生産性向上の促進

6 ★感染症対応シティ促進事業

令和3年度決算額

3,472,010 千円

(経済観光文化局 クルーズ課)

〈取組みの概要〉

市民に商品販売やサービス提供を行う来店型の施設等を対象に、感染症対策強化の取組みを支援する。

〈令和3年度の実績〉

市民に商品販売やサービス提供を行う来店型の施設等を対象に、感染症対策強化の取組を支援した。

・支援件数：8,335件 (①物品サービス導入経費：2,979件 ②工事経費：5,356件)

〈令和4年度以降の対応〉

工事が完了していない案件について、引き続き事業を行う。

7 ☆地域の飲食店を支えるテイクアウト支援

令和3年度決算額

582,692 千円

(経済観光文化局 MICE推進課)

〈取組みの概要〉

営業時間短縮等の要請がなされている中で、対象期間中に10日以上の特典を実施し、購入者への特典を公表し、提供する地域の飲食店を支援する。

〈令和3年度の実績〉

○第3期(令和3年5月6日～令和3年7月11日)

・申請件数：5,632件 ・申請額：563,200千円 ・支給件数：5,574件 ・支給額：557,400千円

〈令和4年度以降の対応〉

実施予定なし。

8 福岡市トライアル優良商品認定事業

令和3年度決算額

1,158 千円

(経済観光文化局 経営支援課)

〈取組みの概要〉

中小企業が開発した優れた新商品を市が認定し、積極的にPRを行うことにより、中小企業の販路開拓を支援する。

〈令和3年度の実績〉

○認定商品 物品：2件、役務：8件

〈令和4年度以降の対応〉

展示会への出展やメディアによる認定商品の紹介などを通じて、各認定商品に適した販路開拓を支援する。

9 農産物ブランド創出・販路拡大事業

(農林水産局 政策企画課)

令和3年度決算額	2,675 千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

市内産農産物の加工品開発や付加価値向上への支援及び国内外への PR による販路拡大に取り組むことにより、農業者の所得向上及び農山漁村地域の活性化を図る。

〈令和3年度の実績〉

開発・販売した加工品等数：39品（累計）

〈令和4年度以降の対応〉

市内産農産物を活用した商品開発及びブランド化、国内外への PR による販路拡大への支援を行っていく。

10 ☆ふくおか応援寄付 返礼品（財政局 財産活用課）

令和3年度決算額	65,869 千円
----------	-----------

〈取組みの概要〉

返礼品を活用して本市の魅力をアピールするという観点から、市内農林水産物や伝統工芸品などの地場産品をふくおか応援寄付の返礼品に選定。パンフレットや HP など返礼品の紹介を行うとともに、返礼品として寄付者へ贈呈することで地場産品の PR と消費拡大につなげる。

〈令和3年度の実績〉

令和3年4月より随時公募を実施し、地場産品などの返礼品を拡充した。（約120品→約380品）

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き実施する。

11 ★企業間取引デジタル化推進事業

(経済観光文化局 経営支援課)

令和3年度決算額	7,766 千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

企業間取引のデジタル化をテーマとしたセミナーを開催するほか、ITコーディネーター等の専門家派遣を行い、中小企業の生産性向上を支援する。

〈令和3年度の実績〉

○企業間取引をデジタル化している企業割合：67%

○IT専門家派遣実績

・支援事業者数：98社、専門家派遣回数：243回

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き実施する。

12 ★中小企業等のDX促進モデル事業

令和3年度決算額	73,723 千円
----------	-----------

(経済観光文化局 創業支援課)

〈取組みの概要〉

市内の中小企業等のデジタルトランスフォーメーションを促進するため、モデルケースになりうる取組みを支援する。

〈取組みの目標〉

採択企業数：10 社

〈令和3年度の実績〉

支援件数：10 社

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き実施する。(採択予定：6 社程度)

13 スピーディかつ計画的な発注 (財政局 技術企画課)

令和3年度決算額	—
----------	---

〈取組みの概要〉

工事や設計委託等における施工時期等の平準化を図る。

〈令和3年度の実績〉

引き続き、工事や設計委託等における施工時期等の平準化に取り組んでいる。

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き、工事や設計委託等における施工時期等の平準化に取り組む。

14 地場企業への優先発注 (財政局 技術企画課)

令和3年度決算額	—
----------	---

〈取組みの概要〉

分離・分割発注等の推進により、受注機会の増大を図る。

〈令和3年度の実績〉

引き続き、地場企業への優先発注に取り組んでいる。

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き、地場企業への優先発注に取り組む。

③人材確保・就労の支援

15 就労相談窓口事業（経済観光文化局 経営支援課）

令和3年度決算額	42,031千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

各区設置の就労相談窓口において、新たにオンライン相談を導入し、個別相談による支援やニーズに合わせた求人開拓、職業紹介などにより、求職者と地場企業とのマッチングを支援する。

〈取組みの目標〉

就職決定件数：500件

〈令和3年度の実績〉

・就職決定件数：358件 ・求人数：1,222人 ・新規相談者数：502人 ・相談件数：2,616件

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き実施する。

16 ★ミドル世代就職支援事業

令和3年度決算額	9,140千円
----------	---------

（経済観光文化局 経営支援課）

〈取組みの概要〉

コロナの影響を受けた働き盛りのミドル世代を対象とした就職支援のため、博多区の就労相談窓口にもミドル世代専任の窓口相談員と求人開拓員を配置するとともに、就職支援セミナーを実施する。

〈取組みの目標〉

・ミドル世代の就職決定件数：150件

・ミドル世代の正社員就職決定件数：50件

〈令和3年度の実績〉

・ミドル世代の就職決定件数：97件

・ミドル世代の正社員就職決定件数：24件

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き実施する。

17 ☆シニア活躍応援プロジェクト（福祉局 高齢福祉課）

令和3年度決算額

19,259 千円

〈取組みの概要〉

高齢者の就業支援や企業への高齢者雇用の働きかけを行うとともに、新設の「シニア・ハローワークふくおか」を活用した就業支援を展開する。

〈令和3年度の実績〉

- ・高齢者向け就業セミナー・相談会等の開催：計140回、1,588人参加
- ・企業訪問による求人開拓の実施：訪問社数762社、求人受理人数396人
- ・シニアお仕事ステーションを通じた情報発信等の支援の実施 市内14ヶ所
- ・シニア・ハローワークふくおかと連携し、同窓口でライフプラン個別相談会（24回、38人）、同施設内でライフプランセミナー（10回、152人）を開催

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き高齢者への就業支援や企業への高齢者雇用の働きかけを行うとともに、シニア・ハローワークふくおかを活用した就業支援を展開する。

18 福祉人材確保事業（福祉局 高齢社会政策課）

令和3年度決算額

10,063 千円

〈取組みの概要〉

介護人材の確保・定着を図る事業を実施する。

- （1）経営力強化研修
- （2）介護ロボットエキスパート養成講座
- （3）介護ロボット・ICTトライアル導入支援事業
- （4）現場スタッフの対話の場づくり支援

〈令和3年度の実績〉

- （1）介護事業所の経営力強化研修（全10回）を実施
- （2）介護ロボットエキスパート養成講座（全5回）を実施
- （3）介護ロボットの貸出（5施設）を実施。
- （4）現場スタッフの対話の場づくり支援（全5回）を実施

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き、介護人材の確保・定着を図る事業を実施する。

19 女性活躍推進事業（市民局 女性活躍推進課）

令和3年度決算額

8,172 千円

〈取組みの概要〉

企業における女性活躍への取組みの「見える化」の推進や、多様で柔軟な働き方の普及に向けた啓発や支援、男性への意識啓発に向けた家事・育児シェアの推進に取り組む。

また、女性を対象に、意識啓発やスキルアップなどを目的とした講座を実施する。

〈令和3年度の実績〉

○ふくおか女性活躍NEXT企業見える化サイト推進事業：掲載企業数307社

○企業向け講演会、セミナー：4回実施（参加者数 221人）

○一般事業主行動計画策定支援セミナー：視聴期間6月4日～3月31日、動画視聴回数 209回

○男性の育児休業取得促進・意識啓発

(1) 手引き等の作成・配布

「男性の育休取得の手引き」300部、「家事・育児シェアシート」8,000部

(2) セミナー等の実施：2回実施（参加者数 27人）

○女性のキャリア形成やスキルアップを目的とした講座の開催：5講座（参加者数 89人）

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き企業への啓発を行うなど、女性の活躍を推進する。

20 就農応援事業（農林水産局 農業振興課）

令和3年度決算額

3,282 千円

〈取組みの概要〉

就農希望者を対象にした就農相談や研修を実施することにより、本市農業の新たな担い手を確保・育成するとともに、農家の人手不足解消のための雇用促進事業を実施し、地域農業の活性化を図る。

〈令和3年度の実績〉

○就農相談 相談件数：42件

○農業研修受講生 基礎：9人、インターンシップ：1人 ※コロナの影響により研修時間一部短縮

○雇用促進事業 求人農家とヘルパーのマッチング成立数：延べ105人

〈令和4年度以降の対応〉

就農相談を随時受け付ける。農業全般の知識技術習得のための研修は、感染対策を講じたうえで研修を行う。人手を求める農家と農業で働きたい市民を結びつけるための職業紹介事業を行う。

21 市内事業者のオンライン採用・就職活動支援事業

令和3年度決算額	9,946 千円
----------	----------

(経済観光文化局 経営支援課)

〈取組みの概要〉

求職者や大学生等の就職活動や、採用意欲が高い市内事業者の採用活動を支援するため、経済団体や福岡都市圏の大学と連携し、オンライン合同会社説明会を実施する。

〈取組みの目標〉

オンライン合同会社説明会出展企業数：200社

オンライン合同会社説明会参加求職者数：6,500人

〈令和3年度の実績〉

オンライン合同会社説明会出展企業：192社

オンライン合同会社説明会参加求職者：5,001人

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き実施する。

④商店街の振興

22 ☆商店街プレミアム付商品券事業

令和3年度決算額	348,110 千円
----------	------------

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

地域の経済活動を促進し、消費回復を図るため、福岡県と連動して商店街プレミアム付商品券発行を支援する。

〈令和3年度の実績〉

発行団体数：45団体（72商店街で利用可能）

発行総額：35億8,732万円、利用総額：35億4,887万円（利用率98.9%）

〈令和4年度以降の対応〉

1回目は、令和4年3月31日までに発行済み。2回目は令和4年4月1日～令和5年1月31日に発行予定。

23 ★次世代商店街支援事業

令和3年度決算額	18,702 千円
----------	-----------

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

商店街が取り組む「新しい生活様式」を踏まえた商店街活動を支援する。

〈令和3年度の実績〉

10商店街で実施

〈令和4年度以降の対応〉

令和3年度事業終了

24 地域を支える商店街支援事業

令和3年度決算額

12,474 千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

市民が安全に商店街を利用できるよう、商店街が取り組む感染症対策の促進を支援する。

〈令和3年度の実績〉

37商店街で実施

〈令和4年度以降の対応〉

令和3年度事業終了

25 ★商店街開業時感染対策支援事業

令和3年度決算額

780 千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

商店街の空き店舗への出店に係る感染症対策経費を補助し、事業者の開業や商店街の組織力向上を支援する。

〈令和3年度の実績〉

4商店街で実施

〈令和4年度以降の対応〉

令和3年度事業終了

26 中央区まちづくり推進事業
(地域の魅力を活かしたまちづくりへの支援)

令和3年度決算額

1,891千円

(中央区 企画振興課)

〈取組みの概要〉

- ・「親不孝通りエリアまちづくり協議会」や「親不孝通り商店会」の活動を支援し、協議会機能の充実とともに、まちづくりの促進を図る。
- ・地元商店街や地域団体などからなる「ホークスとうじん通りまちづくり協議会」のまちづくりにおける課題解決への支援や、地元商店街などの活性化につながるイベント事業などを支援することで、まちづくりの促進を図る。

〈令和3年度の実績〉

○親不孝通り

- ・長浜公園イス・テーブルの追加設置 (10セット)
- ・キッチンカーの誘致
- ・パークピクニックの開催 (5回)
- ・エリアマップの作成 (R4.3完成・配布)
- ・一人一花運動での公園の花の装飾

○ホークスとうじん通り

- ・「西公園さくら参道」通り名称表示板の設置 (30枚)
- ・街路灯バナーの更新継続 (7枚)
- ・ボランティア花壇の整備・充実

〈令和4年度以降の対応〉

○親不孝通り

- ・キッチンカーの誘致継続
- ・パークピクニックの継続実施
- ・商店会と連携したイベント (夏祭り等) の実施
- ・一人一花運動の継続実施 (管理等)

○ホークスとうじん通り

- ・街路灯バナーの更新継続
- ・ボランティア花壇の整備・充実
- ・商店街と連携したイベントの実施
- ・ホームページ (とうにんナビ) の充実

⑤伝統産業・技能の振興

27 はかた伝統工芸館管理運営事業

令和3年度決算額

43,180千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

福岡市博物館へ一時移転し、博多織や博多人形などの伝統工芸品の魅力を積極的にPRするとともに、博多旧市街などで、展示・販売会や実演・体験事業を行う。

〈取組みの目標〉

年間来館者数：67,500人

〈令和3年度の実績〉

年間来館者数：46,194人

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き実施する。

28 技能振興支援事業 (経済観光文化局 地域産業支援課)

令和3年度決算額

1,819千円

〈取組みの概要〉

小学生のものづくり体験やホームページを活用した若者へのものづくりの魅力を周知などにより、技能職の認知度の向上や後継者の発掘に努める。

〈令和3年度の実績〉

小学校3校(286人)にて実施

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き実施する。

◇「中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進」の目標達成状況一覧

◎・・・達成

○・・・概ね達成(8割超)

△・・・一部達成(複数ある目標のうち、一部のみ達成)

番号	取組みの名称	取組みの目標	目標の達成状況	担当課	掲載ページ
12	★中小企業等のDX促進モデル事業	採択企業数10社	◎ 支援件数：10社	経済観光文化局 創業支援課	5
15	就労相談窓口事業	就職決定件数：500件	・就職決定件数：358件 ・求人数：1,222人 ・新規相談者数：502人 ・相談件数：2,616件	経済観光文化局 経営支援課	6
16	★ミドル世代就職支援事業	ミドル世代の就職決定件数：150件 ミドル世代の正社員就職決定件数：50件	ミドル世代の就職決定件数：97件 ミドル世代の正社員就職決定件数：24件	経済観光文化局 経営支援課	6
21	市内事業者のオンライン採用・就職活動支援事業	オンライン合同会社説明会出展企業：200社 オンライン合同会社説明会参加求職者：6,500人	△ オンライン合同会社説明会出展企業：192社 オンライン合同会社説明会参加求職者：5,001人	経済観光文化局 経営支援課	9
27	はかた伝統工芸館管理運営事業	年間来館者数：67,500人	年間来館者数：46,194人	経済観光文化局 地域産業支援課	12

2. 多様で活力ある成長発展の促進

①創業及び第二創業並びに経営の革新

29 スタートアップ支援施設事業

令和3年度決算額

106,754 千円

(経済観光文化局 創業支援課)

〈取組みの概要〉

スタートアップ企業の更なる成長や既存中小企業の第二創業を促進するため、スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」の運営およびスタートアップコミュニティの支援を行う。

〈取組みの目標〉

入居企業の資金調達額：40億円

〈令和3年度の実績〉

入居企業の資金調達額：78億円

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き、スタートアップ企業のさらなる成長や既存中小企業の第二創業を促進するため、スタートアップ支援施設の運営およびスタートアップコミュニティ支援を推進していく。

30 グローバルスタートアップ推進事業

令和3年度決算額

75,482 千円

(総務企画局 企画調整部)

〈取組みの概要〉

海外スタートアップ拠点との連携を活かしたビジネスマッチング支援や、オンラインを活用した国際イベントの開催・出展などによりグローバルに活躍できる創業の環境づくりを進める。

〈令和3年度の実績〉

○国内外イベント開催・参加 ※一部オンラインで開催・参加

延件数：14件 延参加者数：1,574人 延べ視聴回数：4,318回 商談件数：246件

○海外都市・創業拠点連携

連携先：15箇所

連携先：サンフランシスコ、台湾（2か所）、台北市、エストニア（3か所）、ヘルシンキ市、ボルドー、NZ オークランド市、シンガポール、タイ、バルセロナ、サンクトペテルブルク、イスラエル

○起業家向け海外研修プログラム ※オンラインで実施

12月～2月 研修（全5回）

2月 海外イベント

参加者：85人

〈令和4年度以降の対応〉

海外スタートアップ拠点との連携を活かしたイベントの開催や海外進出を目指すスタートアップを対象とした研修の実施などによりグローバルに活躍できる創業の環境づくりを進める。

31 ★外部人材による IPO（新規上場）成長支援プログラム

（経済観光文化局 創業支援課、国際金融機能誘致担当）

令和3年度決算額

7,494 千円

〈取組みの概要〉

IPO（新規上場）を目指すスタートアップ企業の経営課題の解決等について、経験豊富なプロ人材の活用を支援する。

〈取組みの目標〉

採択企業数：4 件

〈令和3年度の実績〉

採択企業数：5 件

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き福岡の経済をけん引する企業の創出のため、事業を実施する。

32 特定創業支援事業利用者への支援

令和3年度決算額

22,647 千円

（経済観光文化局 創業支援課）

〈取組みの概要〉

国の特定創業支援事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた者に対し、市独自で残りの半額相当額を支援する。

〈取組みの目標〉

支給件数：300 件

〈令和3年度の実績〉

支給件数：229 件

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き、創業の裾野を広げるため、事業を実施する。

33 新型コロナ対策資本金劣後ローン利子補給

令和3年度決算額

5,058 千円

（経済観光文化局 創業支援課）

〈取組みの概要〉

令和2年度に本事業の採択を受けた、新型コロナ対策資本金劣後ローンを利用する市内のスタートアップや中小企業に対し、令和3年度分の利子を助成する。

〈令和3年度の実績〉

採択企業8社に対し、利子補給を実施

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き、採択企業に対し利補給を実施する。

②研究開発、技術革新及び新サービス創出の促進

34 ☆エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進

(経済観光文化局 新産業振興課)

令和3年度決算額	82,184 千円
----------	-----------

〈取組みの概要〉

★①デジタル人材の育成

地場企業からメンター派遣などの協力を得て、地元の学生等を対象に「デジタル人材育成プログラム」を実施する。

②交流拠点「エンジニアカフェ」の運営等

相談対応や技術勉強会、交流会を実施するなど、エンジニアの成長や活躍を支援するとともに、エンジニアコミュニティの活性化を促進する。

〈令和3年度の実績〉

- ・相談件数：415 件
- ・アワード受賞：コミュニティ4 団体、企業5 社
- ・フェスティバル参加者：737 人

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き、エンジニアカフェ、オンラインエンジニアカフェの運営を行い、エンジニア向けのイベントやプロモーションを実施する。

35 Society5.0を支えるAIエンジニア支援

(経済観光文化局 新産業振興課)

令和3年度決算額	5,673 千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

Society5.0実現のための重要な役割を担うAIエンジニアの育成を支援するため、IT企業等のエンジニアを対象にAI等の研修及び実践訓練を実施する。

〈令和3年度の実績〉

研修修了者数：128 人

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き、AIエンジニアの育成を支援するため、IT企業等のエンジニア等を対象にAI等の研修及び実践訓練を実施する

36 産学連携交流センター運営

(経済観光文化局 産学連携課)

令和3年度決算額	101,806 千円
----------	------------

〈取組みの概要〉

九大新町において、産学連携交流センターでは九州大学の研究開発や研究開発型企業の支援に取り組むとともに、隣接地では「九州大学と連携した研究開発次世代拠点」の形成を進め、新産業・新事業の創出を図る。

〈令和3年度の実績〉

レンタルラボ・オフィスや分析機器を低廉な使用料にて提供することで、九州大学の研究開発や研究開発型企業を支援した。

〈令和4年度以降の対応〉

九大新町において、産学連携交流センターでは九州大学の研究開発や研究開発型企業の支援に取り組むとともに、隣接地では「九州大学と連携した研究開発次世代拠点」の形成を進め、新産業・新事業の創出を図る。

③海外市場へのビジネス展開の促進

37 フードエキスポ九州 (経済観光文化局 国際経済課)

令和3年度決算額	2,000 千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

福岡・九州の食の魅力の世界に発信するとともに、海外販路拡大を図るため、「国内外食品商談会」を開催する。

〈令和3年度の実績〉

○国内外食品商談会 (個別商談会・オンラインのみ)

参加企業105社・団体、個別商談数218件

〈令和4年度以降の対応〉

○国内外食品商談会 (福岡国際センターにて開催予定) ※令和4年10月4日～5日

38 アジア経済交流センター等事業

(経済観光文化局 国際経済課)

令和3年度決算額	26,000 千円
----------	-----------

〈取組みの概要〉

(公社)福岡貿易会において、オンライン等も活用しながら地場中小企業の貿易実務やグローバル人材育成等を支援する。

〈令和3年度の実績〉

グローバル人材育成事業受講者：2,130人

〈令和4年度以降の対応〉

(公社)福岡貿易会において、地場中小企業の貿易実務やグローバル人材育成等を支援する。

39 「福岡市国際ビジネス展開プラットフォーム」の運営

(総務企画局 国際協力課)

令和3年度決算額	5,513千円
----------	---------

〈取組みの概要〉

平成26年10月に国際貢献を通じたビジネス展開を目指し、官民連携の枠組みとして設置した「福岡市国際ビジネス展開プラットフォーム」において、官民連携した海外案件の受注や、地場企業等のビジネス機会の創出をめざして、案件化に向けた企業からの協力依頼の受け付けや情報発信などに取り組む。

主な対象分野：「上水道」「下水道」「環境」における公共インフラ整備

〈令和3年度の実績〉

「福岡市 国際ビジネス展開プラットフォーム」会員向け個別相談会を実施

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き官民連携した海外案件の受注や地場産業等のビジネス機会の創出を目指し取り組んでいく。

④クリエイティブ関連産業の振興とにぎわいの創出

40 クリエイティブ関連産業の振興

(経済観光文化局 コンテンツ振興課)

令和3年度決算額	26,660千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

ゲーム、映像、ファッション、音楽、デザイン等のクリエイティブ関連産業の振興を図り、地元企業の底上げや、強みのある業種における拠点形成に繋げる。

〈令和3年度の実績〉

○「福岡市ゲーム産業振興機構」において、人材育成事業等を実施

・ゲーム関連企業数：34社

・ゲーム関連企業従事者数：2,294人

〈令和4年度以降の対応〉

「福岡市ゲーム産業振興機構」において、人材育成事業等を実施する。

41 クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業

(経済観光文化局 コンテンツ振興課)

令和3年度決算額	85,312 千円
----------	-----------

〈取組みの概要〉

アジアンパーティにおいて、「The Creators」等を開催し、国内外に向けたブランド化を図るとともに、クリエイティブ関連産業の集積を目指す。

〈令和3年度の実績〉

○産学官で構成する「クリエイティブ福岡推進協議会」において、セミナー・交流会などのイベントを通じた交流の場を創出。

・セミナー・交流会の開催：3回 参加人数：165人

○アジアとクリエイティブをテーマとした各事業を「アジアンパーティ」として開催。

・23事業約11万人参加

〈令和4年度以降の対応〉

・「クリエイティブ福岡推進協議会」において、セミナー・交流会等を実施。

・福岡市の各事業や民間企業・団体等と連携し、「アジアンパーティ」を開催。

42 文化・エンターテインメントのハイブリッド開催支援

(経済観光文化局 文化振興課)

令和3年度決算額	90,168 千円
----------	-----------

〈取組みの概要〉

文化・エンタメ分野の事業継続と、安全安心なイベントを促進するため、リアルとオンラインを併用したハイブリッドイベントの支援を継続する。

〈取組みの目標〉

支給件数：330件

〈令和3年度の実績〉

○第2期（申請：令和3年2月25日～5月31日、対象：令和3年3月1日～令和4年2月28日）

・申請件数：481件 ・申請額：90,668千円 ・支給件数：444件 ・支給額：83,201千円

〈令和4年度以降の対応〉

実施予定なし。

⑤企業立地及び産業集積の促進

43 企業立地促進制度の実施

(経済観光文化局 企業誘致課)

令和3年度決算額	3,053,423千円*
----------	--------------

※「重点分野の企業誘致推進事業」の決算額
8,428千円を含む

〈取組みの概要〉

立地交付金制度や地方拠点強化税制を活用し、本社機能や情報関連産業・デジタルコンテンツ等のクリエイティブ産業をはじめ成長性が高い分野の企業誘致を推進する。

また、外国企業に対する情報発信や福岡進出サポートを行うとともに、海外向けのシティセールス、外国経済団体や海外諸都市との連携等により、外国企業の誘致を進める。

〈取組みの目標〉

立地企業数：50件 雇用者数：3,000人

〈令和3年度の実績〉

立地企業数：64社 雇用者数：2,600人

〈令和4年度以降の対応〉

立地交付金制度や地方拠点強化税制等の活用、トップセールスによる情報発信や、国内外の経済団体等との連携強化により、本社機能や外国・外資系企業、クリエイティブ産業をはじめとした成長性が高い分野の企業誘致を推進する。

⑥国際金融機能の誘致

44 ★国際金融機能の誘致に向けたフォーラム開催

(経済観光文化局 国際経済課)

令和3年度決算額	8,099千円
----------	---------

〈取組みの概要〉

地域経済の活性化、海外ビジネスの促進を図るため、地場企業等を対象にした国際金融に関するフォーラム・セミナーを開催し、機運の醸成を図る。

〈令和3年度の実績〉

令和4年1月24日にフォーラムを開催し、346人（うち会場参加者76人、オンライン参加者270人）が参加。アンケートでは、「これまで『国際金融の誘致』の意義について考えたことがなかった」と回答した参加者を含め、約9割の参加者が「今回のフォーラムを通じて、国際金融について理解が深まった」と回答。

〈令和4年度以降の対応〉

令和3年度で事業終了とするが、既存事業（「アジアビジネス促進・支援事業」）内で地場企業と資産運用会社等の海外企業とのマッチング事業の実施を予定。

◇「多様で活力ある成長発展の促進」の目標達成状況一覧

◎・・・達成

○・・・概ね達成（8割超）

△・・・一部達成（複数ある目標のうち、一部のみ達成）

番号	取組みの名称	取組みの目標	目標の達成状況	担当課	掲載ページ
29	スタートアップ支援施設事業	入居企業の資金調達額：40億円	◎ 入居企業の資金調達額：78億円	経済観光文化局 創業支援課	13
31	★外部人材によるIPO（新規上場）成長支援プログラム	採択企業数：4件	◎ 採択企業数：5件	経済観光文化局 創業支援課／国際金融機能誘致担当	14
32	特定創業支援事業利用者への支援	支給件数：300件	支給件数：229件	経済観光文化局 創業支援課	14
42	文化・エンターテインメントのハイブリッド開催支援	支給件数：330件	◎ [第2期]・申請件数：481件 ・申請額：90,668千円 ・支給件数：444件 ・支給額：83,201千円	経済観光文化局 文化振興課	18
43	企業立地促進制度の実施	立地企業数：50社 雇用者数：3,000人	○ 立地企業数：64社 雇用者数：2,600人	経済観光文化局 企業誘致課	19

3. 観光・MICEの振興

①九州のゲートウェイ都市機能強化

45 九州広域連携誘客事業

(経済観光文化局 観光マーケティング課)

令和3年度決算額	4,662千円
----------	---------

〈取組みの概要〉

九州のゲートウェイ都市として、魅力ある観光コンテンツを有する九州の自治体等と連携し、周遊ルートの魅力発信等に取り組み、市発着の九州の広域観光を推進する。

〈令和3年度の実績〉

九州の自治体と連携し、リピーター向け情報発信、世界水泳をフックとしたプロモーション、webメディア記事掲載等を実施。

【実績】台湾・香港・米国・豪州・タイ

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き、新型コロナウイルス感染症の状況や観光動向、旅行傾向を踏まえながら、九州のゲートウェイ都市として、国内外に対して、九州周遊ルート等の魅力発信等に取り組み、市発着の広域周遊観光を推進していく。

46 ★修学旅行等による都市圏周遊の推進

(経済観光文化局 観光マーケティング課)

令和3年度決算額	32,311千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

都市圏の自治体等と連携し、福岡市内に宿泊する修学旅行等の受入れに取り組むことで、都市圏を含む周遊観光を推進し、観光産業の活性化を図る。

〈令和3年度の実績〉

- ・修学旅行等の貸切バス代支援：388台
- ・体験学習プログラム参加費支援：2,580人
- ・体験学習プログラム開発費支援：28件

〈令和4年度以降の対応〉

引き続き、都市圏の自治体等と連携し、福岡市内に宿泊する修学旅行やバスツアーの受入れ等に取り組み、福岡都市圏を含む周遊観光を推進し、市域内の観光産業（宿泊・飲食・小売等）の活性化を図る。

②大型 MICE 等の集客拡大への対応

47 MICE のハイブリッド開催支援

(経済観光文化局 MICE 推進課)

令和 3 年度決算額

63,645 千円

〈取組みの概要〉

MICE主催者にリアルとオンラインを併用したハイブリッド開催に係る経費や安全対策費、MICE施設にオンライン配信に係る機器購入費等を助成し、安全なMICEの開催支援を継続する。

〈令和 3 年度の実績〉

・申請件数：95件 ・申請額：48,199千円 ・支給件数：94件 ・支給額：47,127千円

※前年度繰越

・支給件数：24件 ・支給額：15,518千円

〈令和 4 年度以降の対応〉

引き続き実施する。

48 国家戦略道路占用事業 (総務企画局 企画調整部)

令和 3 年度決算額

—

〈取組みの概要〉

国家戦略特区の道路法の特例を活用し、各地域団体等が、それぞれの公道を活用したにぎわい創出のためのイベント等を実施し、MICEの魅力向上及び更なる誘致促進を図る。

〈令和 3 年度の実績〉

新型コロナウイルス感染症の影響により、国家戦略特区の道路法の特例を活用したイベントは実施できなかったが、イベントの社会実験を実施し、新規路線を追加した。

〈令和 4 年度以降の対応〉

新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ開催可能な事業を検討し、公道を活用したにぎわい創出やまちの活性化のためのイベント等を実施し、MICEの魅力向上及び更なる誘致促進を図る。

③地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進

49 ★宿泊施設の高付加価値化等支援事業

(経済観光文化局 観光産業課)

令和 3 年度決算額

159,798 千円

〈取組みの概要〉

非対面化・非接触化など、市内宿泊施設における、ポストコロナを見据えた、施設・サービスの高付加価値化や生産性向上の取組みを支援する。

〈令和 3 年度の実績〉

支援金支給件数：208件

支援金支給金額：146,537千円

〈令和 4 年度以降の対応〉

令和 3 年度事業終了